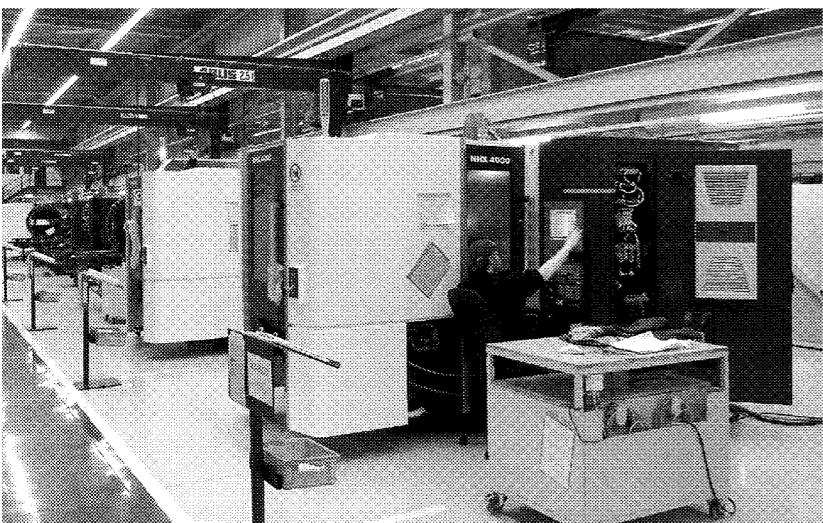
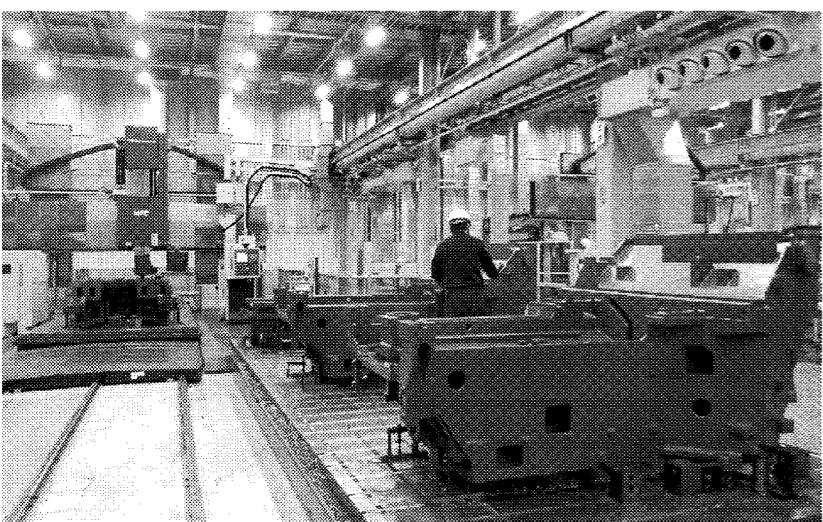


# 主要メーカー各社の戦略

森精機製作所が部機種を生産委託する  
独ギルデのフロントエンジニアリング

森精機製作所の伊賀の新加工工場

森精機製作所は、主力生産拠点の伊賀事業所(三重県伊賀市)内にあれる部品加工の新工場で、量産をスタートした。新工場の投資額は約50億円。

工作機械の主要構成部品であるベッド(土台)とコラム(支柱)を生産する。同部品の月産能力は300台分。

新工場は切削加工、熱処理、研削の各工程の3棟で構成している。

同社は中国・天津市にて13年9月からの操業を目指す。中国で人気の高い横型MCやNC旋盤などを月産100台、将来は第2期工事を経て同

200台体制を整える。

計画によると、新工場の敷地面積は約9万平方メートル。建物面積は約2万4,000平方メートル。

従業員は300名。

## 森精機製作所 中國に新工場

### 13年9月、人気機種などを生産

ヤマザキマザックは米国で旋盤とMC、専用機を計28機種生産している。為替リスクを軽減するため11年秋以降、日

本と南米など米工場の一部旋盤を販売している。さらに米韓FTAを活用して今9月以降、標準的な中型コンピュータ

盤「クイックターンスマーク」2機種を韓国に輸出する。販売目標は5台。韓国には従来日本

販売戦略を加速する。

# 世界各地で積極展開

より一層高まる存在感

強固な国際競争力を確保



ヤマザキマザック美濃加茂製作所(岐阜県)

当社は200人の予定。社は現在、一部機械の生産を提携先の独ギルデマスター上海工場に委託しているが、生産能力を拡張する余地がない状態。ギルデや中国・瀋陽機床とで合弁生産計画も進めているが、許認可などをめぐらして、世界年産能力を40%になる。(森彥彦)

自社拠点を持つことを決めた。

森精機が公表した生産計画によると、2013年9月期の生産性は20%向上をめざす。

新工場(愛知県刈谷市)を刷新し、生産性の20%向

上リードタイムの30%削減する。

計画によると、7月稼働の

北米工場や天津工場、ギ

ルの海外工場への生産委託分を含めて、13年度

後半の海外生産比率は33

0%になると見込。

15年後半の海外生産比率は33

0%になると見込。